

特集

決して後悔しない!

新病院プロジェクトの 合意形成プロセス

近年、高度経済成長時代に建築された病院建物の老朽化が進み、新病院プロジェクトに取り組む施設が多い。職員にとっても一生に一度の経験であり、どの施設もスタッフの総意を反映した“後悔しない”新病院の落成を望んでいる。また、病院建築においては最大のユーザーである患者の声が反映される機会が極めて少ないと言われており、計画段階において患者の代弁者として看護師が果たす役割は大きい。

本特集では、看護管理者が知っておきたい新病院プロジェクトにおける「合意形成プロセス」と、「そのプロセスへの看護部門の関与のありかた」に焦点を当てる。医療福祉建築の専門家や新病院建築に関わった各施設の看護師が、理想的な合意形成・意見集約の手法、プロジェクトに関与する各院内委員会のマネジメント、設計・建設会社とのコミュニケーションの方法など、具体的なヒントを提示する。